

ベゼンエ (1)

## 8 卷末資料

並	冊	具 工	号番具工	冊
	立脚・補修ベゼンエ	(イ・ロ・ス・ベゼンエ) イ・ロ・ス・ベゼンエ	008224891	1
8-1	新設特殊工具 .....	294		
[1]	エンジン .....	294		
[2]	トランスミッション .....	294		
[3]	ボデー .....	294		
8-2	点検整備方式 .....	295		
8-3	サービスデータ .....	305		
8-4	給油脂図 .....	307		

ベゼンエ (2)

限利不昂ベゼンエ	(イ・ロ・ス・ベゼンエ) イ・ロ・ス・ベゼンエ	008224891	1
立脚・補修ベゼンエ	イ・ロ・ス・ベゼンエ	008224891	2
人型・補修ベゼンエ	イ・ロ・ス・ベゼンエ	008224891	3
立脚・補修ベゼンエ	(イ・ロ・ス・ベゼンエ) イ・ロ・ス・ベゼンエ	008224891	4
立脚・補修ベゼンエ	イ・ロ・ス・ベゼンエ	008224891	5
立脚・補修ベゼンエ	イ・ロ・ス・ベゼンエ	008224891	6

ベゼンエ (3)

立脚・補修ベゼンエ	イ・ロ・ス・ベゼンエ	008224891	1
立脚・補修ベゼンエ	イ・ロ・ス・ベゼンエ	008224891	2
立脚・補修ベゼンエ	イ・ロ・ス・ベゼンエ	008224891	3
立脚・補修ベゼンエ	イ・ロ・ス・ベゼンエ	008224891	4
立脚・補修ベゼンエ	イ・ロ・ス・ベゼンエ	008224891	5
立脚・補修ベゼンエ	イ・ロ・ス・ベゼンエ	008224891	6



## 〔 1 〕 エンジン

No.	工具番号	工 具 名 称	用 途
1	498455600	アタッチメント(エンジンスタンド)	エンジン分解・組立
2	499205880	レンチ (クランクシャフトプーリ)	クランクプーリ脱着
3	499525500	ボルト	クランクプーリ脱着
4	499605400	ハンガ (エンジン)	エンジン、トランスミッション脱着
5	498348300	カートリッジ (セレクトモニタ)	EMPiのトラブルシューティング

## 〔 2 〕 トランスミッション

1	922650000	ハンガ (トランスミッション)	トランスミッション吊下げ用
2	499785500	レンチCP	フリーアクスル付フロントデフ分解・組立て
3	498175700	オイルシール インストラ	デフサイドオイルシール圧入
4	498455500	アタッチメント (トランスミッション スタンド)	トランスミッション分解・組立て
5	499575900	ゲージ	プーリ アライメント調整
6	499305700	シーリングガイドII	オイルポンプ組立

## 〔 3 〕 ボデー

1	922590000	ハブ プーラ	フロントハブ取外し
2	922600000	ハブ インストラ	フロントハブ取付け、オイルシール(アウト)圧入
3	922610000	ベアリング プーラ	ベアリング取外し、圧入
4	922620000	ハウジング スタンド	ベアリング取外し、圧入、オイルシール(インナ)圧入
5	922630000	ハブ スタンド スペーサ	フロントハブ圧入
6	922640000	キャンバ ゲージ アダプタ	キャンバ測定



- 1) 運行前点検項目の判定基準は自動車使用者に周知徹底を図る。
- 2) 「●」印は法規で義務付けられた点検時期を示し、「○」印は富士重工業㈱で推奨することを示す。
- 3) 「☆」印は保安部品の定期交換を示す。その交換時期は一般走行する不特定多数の車を対象に定めてある。  
従って著しく走行条件の異なるものは、これに準拠して交換する。
- 4) 「※」印は初期点検のみを示す。(※1は初期1カ月時、※3は初期3カ月又は5000km時点検を示す。)
- 5) 「高速走行」とは80km/h以上の速度で走行する場合をいう。

点 検 整 備 項 目			点 検 整 備 時 期							判 定 基 準		備 考		
			運 行 前	自 家 用			事業用等						単 位 千 km	
				6 か 月 毎	12 か 月 毎	24 か 月 毎	1 か 月 毎	3 か 月 毎	12 か 月 毎					
か   じ	ハン ドル	遊び、緩み及びがた			●	●			●	●	※3	遊びは直進状態にてホイール 外周で 0～25mm		
		操作具合			●	●			●	●	※3			
	ギヤ・ ボック ス	油漏れ				●			●	●				
		取付の緩み				●			●	●				
		軸受部のがた								●				
ギヤのバックラッシュ									●				ラック・ ピニオン式	
取   り	ロッド 及び アーム 類	緩み、がた及び損傷			●	●			●	●				
		ボール・ジョイントのダスト・ブー ツの亀裂及び損傷			●	●			●	●				
		連結部の摩耗及び取付状態								●				
		ナックル・アームの亀裂及びナック ルとの取付状態								●				
	ナク ッル	連結部のがた				●			●	●				
装   置	かじ 取り 車輪	ホイール・アライメント				●				●		トーイン 1 ± 3 mm		
											キャンバ 1° ± 45			
											キャスト 3° 50 ± 1°			
		左右の回転角度									内 側 36° 25' + 1° 30' - 2° 30'			
						●				●	外 側 33° 10' + 1° 30' - 2° 30'			



点 検 整 備 項 目			点 検 整 備 時 期							判 定 基 準	備 考		
			運 行 前	自 家 用			事業用等					単 位 km	
				6 か 月 毎	12 か 月 毎	24 か 月 毎	1 か 月 毎	3 か 月 毎	12 か 月 毎				
制          動          装          置	ブレーキ・ペダル	遊び及び踏み込んだときの床板とのすき間		●	●	●	●	●	●	※1	(1)遊び 1～3mm (2)踏力約30kgで踏込時 床板とのすき間110mm以上		
		踏みしろ及びきき具合	●										
		ブレーキのきき具合		●	●	●	●	●	●		各輪 左右和 左右差 総 和	制 動 力 軸重の60%以上 軸重の 8%以下 車両重量の60%以上	
	駐車ブレーキ・レバー	引きしろ	●	●	●	●	●	●	●	※1	操作力 20kgのとき 引きしろ 7～9ノッチ 全ストローク 17ノッチ		
		ブレーキのきき具合			●	●	●	●	●		制動力 車両重量の20%以上 操作力 50kg以下		
		ラチェット部の摩耗及び損傷							●				
	ロケットバルブ及び類	緩み、がた及び損傷				●		●	●				
	ホース及びパイプ	漏れ、損傷及び取付状態		●	●	●	●	●	●	※1			
	リザーバタンク	液 量	●	●	●	●	●	●	●	※1	液面レベル MAXラインとMINラインの 間にあること		
	マシニング・シリンダ及びディスク・ホイール・キャリパ	ホイール・シリンダ及びディスク・キャリパの液漏れ			●	●							
機能、摩耗及び損傷					●			●					
倍力装置		機能			●								
		油密及び気密						●					



# 点検整備方式

点 検 整 備 項 目			点 検 整 備 時 期							判 定 基 準	備 考			
			運 行 前	自 家 用			事業用等					単 位  千 km		
				6 か 月 毎	12 か 月 毎	24 か 月 毎	1 か 月 毎	3 か 月 毎	12 か 月 毎					
制 動	ブ レ ー キ ・ ド ラ ム ・ シ ュ ー	ドラムとライニングとのすき間			●	●	●	●	●		自動調整式			
		シューの摺動部分及びライニングの 摩耗			●	●		●	●	標準厚さ 使用限度	4.4mm 1.7mm			
		ドラムの摩耗及び損傷				●			●	標 準 径 使用限度	180.0mm 182.0mm			
装 置	バ ッ ク ・ プ レ ー ト ・ ブ レ ー キ ・ デ ィ ス ク	バック・プレートの状態							●					
		ディスクとパッドとのすき間			●	●		●	●					
		パッドの摩耗			●	●		●	●	※3	標準厚さ 使用限度	9.0mm 1.5mm		
走 行	フ ロ ン ト ・ リ ヤ ・ ハ ウ ジ ン グ ル	ディスクの摩耗及び損傷			●				●	標準厚さ 使用限度	18.0mm 16.0mm			
		損傷及び変形								●				
		損傷及び変形								●				
装 置	ホ イ ー ル	タイヤの空気圧	●	●	●	●	●	●	●	※3	(単位：kg/cm <sup>2</sup> )			
											タイヤ仕様		前 輪	後 輪
											5.00-12-4PR ULT (前輪)		2.2	3.0
											5.00-12-6PR ULT (後輪)			
											145R12-6PR LT		2.2	3.0
											145SR12		2.2	2.2
		155SR12		2.0	2.2									
タイヤの亀裂及び損傷	●	●	●	●	●	●	●							
タイヤの溝の深さ及び異常な摩耗	●	●	●	●	●	●	●		残 溝 高速走行時 (LTタイヤ)	1.6mmまで 2.4mmまで				
タイヤの金属片、石その他の異物	●	●	●	●	●	●	●							
ホイール・ナット及びホイール・ボルトの緩み			●	●	●	●	●	●	※1	ホイール・ナットの締付けトルク	8.0～10.0kg・m			



# 点検整備方式

点 検 整 備 項 目			点 検 整 備 時 期							判 定 基 準	備 考	
			運 行 前	自 家 用			事業用等					単 位 千 km
				6 か 月 毎	12 か 月 毎	24 か 月 毎	1 か 月 毎	3 か 月 毎	12 か 月 毎			
走 行 装 置	ホ イ ー ル	リム及びホイール・ディスクの損傷			●							
		リム、サイド・リング及びホイール・ディスクの損傷				●	●	●				
		フロント・ホイール・ベアリングのがた			●		●	●		アクスル中心部における軸方向の遊び 0～0.05mm		
		リヤ・ホイール・ベアリングのがた			●			●		アクスル中心部における軸方向の遊び 0～0.3mm		
暖 衡 装 置	シャシばね	損 傷			●		●	●				
		左右のたわみの不同						●				
	取付部及び連結部	取付部の緩み及び損傷			●							
		取付部(ブラケット部を除く。)の緩み及び損傷					●	●				
		連結部のがた			●			●				
		ブラケットの取付けの緩み及び損傷						●				
	サスペンション・アーム	連結部のがた及びアームの損傷			●			●				
		ショアブックス・バ	油漏れ及び損傷			●		●	●			
		取付部のがた			●		●	●				
動 力 伝 達 装 置	ク ラ ッ チ	ペダルの遊び及び切れたときの床板とのすき間	●	●	●	●	●	●	※1	遊び 10～25mm 切れたときの床板とすき間 90mm以上	MT車のみ	
		作 用		●	●	●	●	●	※1		※1は MT車のみ	
	ト ラ ン ス ・ ミ ッ シ ヨ ン	油漏れ及び損傷		●	●	●	●	●	※1	MT車：フィラ・プラグ穴下端から0～5mmの間にあること ECVT車：レベルゲージの上限～下限目印線の間にあること	※1は漏れのみ	
		操作機構のがた			●			●				



# 点検整備方式

点 検 整 備 項 目			点 検 整 備 時 期							判 定 基 準	備 考	
			運 行 前	自 家 用			事業用等					単 位 千 km
				6 か 月 毎	12 か 月 毎	24 か 月 毎	1 か 月 毎	3 か 月 毎	12 か 月 毎			
動 力 伝 達 装 置	及 び ド ラ イ ブ ・ シ ャ フ ト	連結部の緩み			●		●	●	※1			
		自在継手部のダスト・ブーツの亀裂 及び損傷			●	●		●	●			
		スプライン部のがた				●			●			
		自在継手部のがた				●			●			
		プロペラ・シャフトの振れ							●	0.6mm以下	4WD車のみ	
		アクスル・シャフトのねじれ及び亀裂							●			
	デン フ ァ レ ル	油漏れ及び油量			●	●	●	●	●	※1	フィラ・プラグ穴下端から 0～5mmの間にあること ※1は漏れのみ 4WD車のみ	
	電 気 装 置	点 火	点火プラグの状態		●	●	●	●	●	●		プラグ・ギャップ1.0～1.1mm
			点火時期		●	●	●	●	●	●	※1 ※3	(単位:BTDC° /rpm) スーパーチャージャー車 10/800 上記以外 6/800
			断熱器の状態			●	●	●	●	●	※1 ※3	ポイントギャップ 0.4～0.55mm 接点式のみ
装 置		ディストリビュータのキャップの状態			●	●		●	●			
		進角装置(遅角機構を含む。)の機能			●	●		●	●		キャブレター車のみ	
		バ ッ テ リ	液 量		●	●	●	●	●	●		液面レベル 上限～下限目印線の間にある こと
液の比重				●	●		●	●		液温20℃ のとき 比重 1.240～1.280		
ターミナル部の接続状態				●	●		●	●				
原 動 機	本 体	かかり具合及び異音			●	●	●	●	●			
		低速及び加速の状態		●	●	●	●	●	●		アイドリング回転数 800 rpm	



# 点検整備方式

点 検 整 備 項 目			点 検 整 備 時 期							判 定 基 準	備 考							
			運 行 前	自 家 用 事 業 用 等														
				6 か 月 毎	12 か 月 毎	24 か 月 毎	1 か 月 毎	3 か 月 毎	12 か 月 毎									
			単 位															
			千 km															
原 動 機	本 体	排気の状態		●	●	●	●	●	●									
		エア・クリーナ・エレメントの状態			●	●	●	●	●									
		シリンダ・ヘッド及びマニホールド各部の締付状態								●	締付けトルク シリンダ・ヘッド(冷間) 3.5~4.0kg・m マニホールド 吸気 1.5~1.7kg・m 排気 3.0~5.0kg・m							
		圧縮圧力								●	(単位: kg/cm <sup>2</sup> -rpm) <table><tr><td>圧縮圧力限界</td><td>各気筒間 差</td></tr><tr><td>4 CyL</td><td></td></tr><tr><td>9.8-300 (8.3-300)</td><td>1.0kg/cm<sup>2</sup> 以内)</td></tr></table>	圧縮圧力限界	各気筒間 差	4 CyL		9.8-300 (8.3-300)	1.0kg/cm <sup>2</sup> 以内)	( )内は スーパチャ ージャ車を 示す
		圧縮圧力限界	各気筒間 差															
4 CyL																		
9.8-300 (8.3-300)	1.0kg/cm <sup>2</sup> 以内)																	
弁すき間								● ※1	(冷間) 吸 気 0.15mm 排 気 0.20mm									
機 装 置	潤滑装置	油の汚れ及び量		●	●	●	●	●	●		レベル・ゲージのF~L間に あること							
		油漏れ			●	●	●	●	●	※1								
		オイルの量	●															
	燃 料	燃料漏れ			●	●	●	●	●	※1								
		キャブレタのリンク機構の状態				●		●	●			キャブレ ータ車のみ						
	装 置	スロットル・バルブ及びチョーク・バルブの状態				●		●	●									
		燃料の量	●															
	冷 却 装 置	水 量		●	●	●	●	●	●	●		リザーバ・タンクのF~L間に あること。						
水漏れ		●		●	●		●	●	※1									
ラジエータ・キャップの機能					●		●	●			開弁圧 0.8~1.0 kg/cm <sup>2</sup>							



# 点検整備方式

点 検 整 備 項 目			点 検 整 備 時 期							判 定 基 準	備 考	
			運 行 前	自 家 用			事 業 用 等					単 位 千 km
				6 か 月 毎	12 か 月 毎	24 か 月 毎	1 か 月 毎	3 か 月 毎	12 か 月 毎			
ばい煙、悪臭のあるガス、有害なガス等の発散防止装置	ガス還元装置	配管の損傷				●				●		
	燃料排出抑制装置	配管等の損傷				●				●		
		チャコール・キャニスタの詰まり及び損傷				●				●		
		チェック・バルブの機能				●				●		
	一酸化炭素等発散防止装置	触媒反応方式等排出ガス減少装置の取付けの緩み及び損傷			●	●		●	●			
		配管の損傷及び取付状態			●	●		●	●			
	遮熱防止装置	遮熱板の取付けの緩み及び損傷			●	●		●	●			
	灯火装置及び方向指示器	作 用		●	●	●	●	●	●	※3		
		点滅具合、汚れ及び損傷	●									
	洗浄装置、噴霧装置、窓拭器、	作用			●	●		●	●			
後写鏡及び鏡反	写影の状態	●										
反射器及び自動番号標又は登録番号標	汚れ及び損傷	●										
計 器	作 用			●	●		●	●				
エグゾースト及びマフラー	取付けの緩み及び損傷			●	●		●	●				
	マフラーの機能				●			●				



## 点検整備方式

[illegible]



## 点検整備方式

## ■ ㄨㄞㄞ推獎項目

点 検 整 備 項 目			点 検 整 備 時 期								判 定 基 準	備 考	
			運 行 前	自 家 用 6 か 月 毎	家 用 12 か 月 毎	用 事 業 用 24 か 月 毎	等 1 か 月 毎	3 か 月 毎	12 か 月 毎	走 行 キ ロ 毎 の 整 備 千 km			交 換 期 年 毎
制 動 装 置	リ・ ザー ン バ ク	ブレーキ液の交換									2 (1)		( )内は 事業用等
	保	マスタ・シリンダ, ホイール・シリ ンダ及びディスク・キャリパのゴム 部品の交換									☆ 2 (1)		( )内は 事業用等
	安	ブレーキ・ホースの交換									☆ 4 (2)		( )内は 事業用等
	部	倍力装置ゴム部品の交換									☆ 4 (2)		( )内は 事業用等
	品	倍力装置バキューム・ホースの交換									☆ 4 (2)		( )内は 事業用等
動 力 伝 達 装 置	ト ミ ッ シ ヨ ン ・ シ フ ト	トランス・ミッション・オイルの 交換							40				
		カーボン・ブラシの摩耗				○			○			摩耗限界マークまで	ECVT 車 のみ
	デ ン フ ァ レ ル	ギヤ・オイルの交換								40			4WD車の フロント・ デファレン シャルのみ



# 点検整備方式

目録表の1ページ目

点 検 整 備 項 目			点 検 整 備 時 期								判 定 基 準	備 考	
			運 行 前	自 家 用 事 業 用 等						交 換 期 年 毎			
				6 か 月 毎	12 か 月 毎	24 か 月 毎	1 か 月 毎	3 か 月 毎	12 か 月 毎				
									走 行 キ ロ 毎 の 整 備 千 km				
電 気 装 置	点 火 装 置	点 火 プ ラ グ の 交 換							10				
	充 電 発 電 機	ベ ル ト の 緩 み 及 び 損 傷		○	○	○	○	○	○	※1	ベ ル ト の 中 央 部 を 約 10kg の 力 で 押 し た と き の た わ み  11～13mm (5～7mm) [7～9mm]	( )内はエ ア コ ン 車 を 示 す [ ]内は ス ー パ チャ ー ジャ 車 を 示 す	
原 動 機	本 体	エ ア ・ ク リ ー ナ ・ エ レ メ ン ト の 交 換							20	1			
		タ イ ミ ン グ ・ ベ ル ト の 緩 み			○	○			○	※1			
		タ イ ミ ン グ ・ ベ ル ト の 交 換									4		
	潤 滑 装 置	ス ー パ チャ ー ジャ の 油 量 点 検				○			○			ス ー パ チャ ー ジャ 車 の み	
		ス ー パ チャ ー ジャ ・ ベ ル ト の 緩 み 及 び 損 傷		○	○	○		○	○			ベ ル ト の 中 央 部 を 約 10kg の 力 で 押 し た と き の た わ み 6～8mm	ス ー パ チャ ー ジャ 車 の み
		オ イ ル ・ フ ィ ル タ の 交 換								10			
力	燃 料 装 置	エ ン ジ ン ・ オ イ ル の 交 換							10 (5) [5]	0.5		( )内は SC級オ イル使 用の場 合を示 す [ ]内は ス ー パ チャ ー ジャ 車 を 示 す	
		フ ュ ー エ ル ・ フ ィ ル タ の 交 換							20	1			
	保 安 部 品	冷 却 液 の 交 換							40	2			
		フ ュ ー エ ル ・ ホ ー ス の 交 換									☆ 4 (2)	( )内は事 業用等	



＜エンジン＞						キャブレータ (NA)	SC
		キャブレータ (NA)	SC	オルタネータ	出 力	12V-45A	12V-50A
					調整電圧	14.5V	
エンジン型式		ENO 7 C	ENO 7 Y	スタータ	出 力 (kW)	日本製：0.65 三菱製：0.65, 0.75	
排気量 cc	658			サーモスタット	開き初め温度℃	78	
内径×行程mm	56.0×66.8				開き終り温度℃	93	
最高出力PS/rpm (ネット)		40/6500	55/6200	エンジンオイル油量 ℓ		3.0(MT) 3.1(ECVT)	
最大トルクkg・m/rpm(ネット)		5.5/3500	7.1/3800	Vリブドベルト のゆるみ mm/10kg	ACG	9～10/10 (9～11/10)	6～8/10 (7～9/10)
圧縮比		9.8	8.3		ACG+A/C	5～6/10 (5～7/10)	—
圧縮圧力kg/cm <sup>2</sup> /rpm		11.3/300	9.8/300		SC	—	5～7/10 (6～8/10)
シリンダヘッド歪み限度 mm	0.05			アイドルCO濃度		1.5%以下	—
シリンダヘッド研摩限度 mm	0.10			アイドルHC濃度		1000ppm以下	—
シリンダブロック歪み限度 mm	0.05			＜トランスミッション＞			
シリンダブロック研摩限度 mm	0.15					2 WD	4 WD
スパークプラグ	NGK：ZFR 6 G,ZFR 5 G ND：K20DTR-SII,KI6DTR-SII			ギヤオイル量 (トランスミッション)		1.8	セレクトティブ：2.0 デフロック付：2.1 フルタイム：2.2
スパークプラグキャップmm	1.0～1.1			ギヤオイル量 (フロントデフ)		0.8ℓ (フリーアクスル付：0.9ℓ)	
イグニッション コイル	1次コイル抵抗	1.2Ω	0.9Ω	ECVTフルード量		2 WD：2.7～3.0ℓ 4 WD：3.9～4.2ℓ	
	2次コイル抵抗	26KΩ	10KΩ	＜ボデー＞			
	コンデンサ	0.25μF	0.47μF			2 WD	4 WD
	外付抵抗	1.7Ω	—	フューエルタンク容量		40ℓ	
点火時期BTDC° /rpm		6° /800	10° /800	フューエル ポンプ 吐出量ℓ/h	NA	15	—
バルブ クリアランス	インテーク	0.15(冷間)		ラジエータキャップ 開弁圧 kg/cm <sup>2</sup>	SC	—	95
	エキゾースト	0.20(冷間)			正圧側	0.9±0.15	
ヘッドボルト 締付トルク(冷間)		3.0kg-mで締付後一旦ゆるめ 2.0kg-mにて締付後、更に90° 締付ける。 [参考]この時締付トルクは3.5～4.0kg-mの範囲になる。		ブレーキ ペダル	負圧側	-0.05以下	
マニホールド 締付トルク (冷間)	インテーク	1.6±0.1kg-m			遊び	1～3mm	
	エキゾースト	3.5±0.5kg-m(本文参照)		床下とのすき間	110mm以上		
クラッチ ペダル	遊び		10～25mm		遊び	10～25mm	
	床下とのすき間		110mm以上			110mm以上	



		2WD	4WD
フロント ホイール アライメント	トーイン	IN 1 ± 3	
	キャンバ	1° ± 45'	
	キャスタ	3° 50' ± 1°	
リヤ ホイール アライメント	トーイン	IN 1 ± 3	
	キャンバ	0° 50' ± 45'	
アクスルナット締付トルク		18kg-m	
キャスルナット締付トルク		20kg-mで締付後、30° 以内の増締めを行う	
ホイールサイズ		12×4.00B	
ホイールナット締付トルク		8 ~ 10.0kg-m	
ハンドルの遊び		0 ~ 25mm	
舵 角	内 側	36° 25' $\begin{smallmatrix} +1^{\circ} 30' \\ -2^{\circ} 30' \end{smallmatrix}$	
	外 側	33° 10' $\begin{smallmatrix} +1^{\circ} 30' \\ -2^{\circ} 30' \end{smallmatrix}$	
フロントディスク の厚さ mm	標 準	18mm	
	限 度	15.5mm	
フロントブレーキ パッドの厚さ	標 準	9 mm	
	限 度	1.5mm	
ライニング厚さ	標 準	4.4mm	
	限 度	1.7mm	
ドラム内径		180mm	
ブレーキレバー	操作力	20kg	
	引き代	7 ~ 9 ノッチ	
バッテリー型式( )は 5 時間率容量を示す	一 般	26B17L (12V-21Ah)	38B20L (12V-28Ah)
	寒冷地	38B20R (12V-28Ah)	



No.	給油個所名		油 脂 名		備 考
1	ラジエータ		冷却水	スバル純正クーラント	
2	エンジン		エンジンオイル	スバルモータオイル ◎HG(SE級) ◎4WD(SF級) ◎スーパー(SE級) ・レッド(SD級) ・ゴールド(SD級)	◎印：推奨オイルを示す
3	スーパーチャージャ			スーパーチャージャオイル	通常はオイル量点検
4	トランスミッション	MT	トランスミッションオイル	スバルギヤオイル エクストラ75/80	
		ECVT	トランスミッションフルード	スバルECVTフルード	
5	フロントデファレンシャル		フロントデファレンシャルオイル	スバルギヤオイル ◎4WD 75W-80 (GL-5) ◎MP-S 75W-80 (GL-5) ・MP-80 (GL-4)	◎印：推奨オイルを示す
6	ブレーキ		ブレーキフルード	スバル純正ブレーキフルードS	
7	トランスミッション メインシャフトスプライン部		グリース	FX2200クラッチグリース	
8	アクスルシャフト ベアリング&オイルシール		グリース	シェル6459N	
9	BJ DOJ		グリース	モリレックスNo.2 またはサンライト TB2-A	
	TJ			SSG-6003	
10	ブレーキ	ホイール シリンダ	グリース	ニグループRX-2	ピストンブーツ内
		パッド	グリース	PBCグリース	パッドとサポートの摺動部 パッドとシムの接触面
11	ドラムブレーキ シューとバックプレートの接触面		グリース	ブレーキグリース (ダフコーニング：モリコート7439)	
12	ステアリングギヤボックス		グリース	バリエントグリースM2	
13	ギヤチェンジレバー摺動部		グリース	出光ダフニコロニクスNO.2	
14	その他 ペダル摺動部、リヤゲートヒンジ、 ドアヒンジ、ドアチェッカ、 エンジンフードロック部、フューエル フィラリッド		グリース	サンライト2号 オートレックスA コパコート	



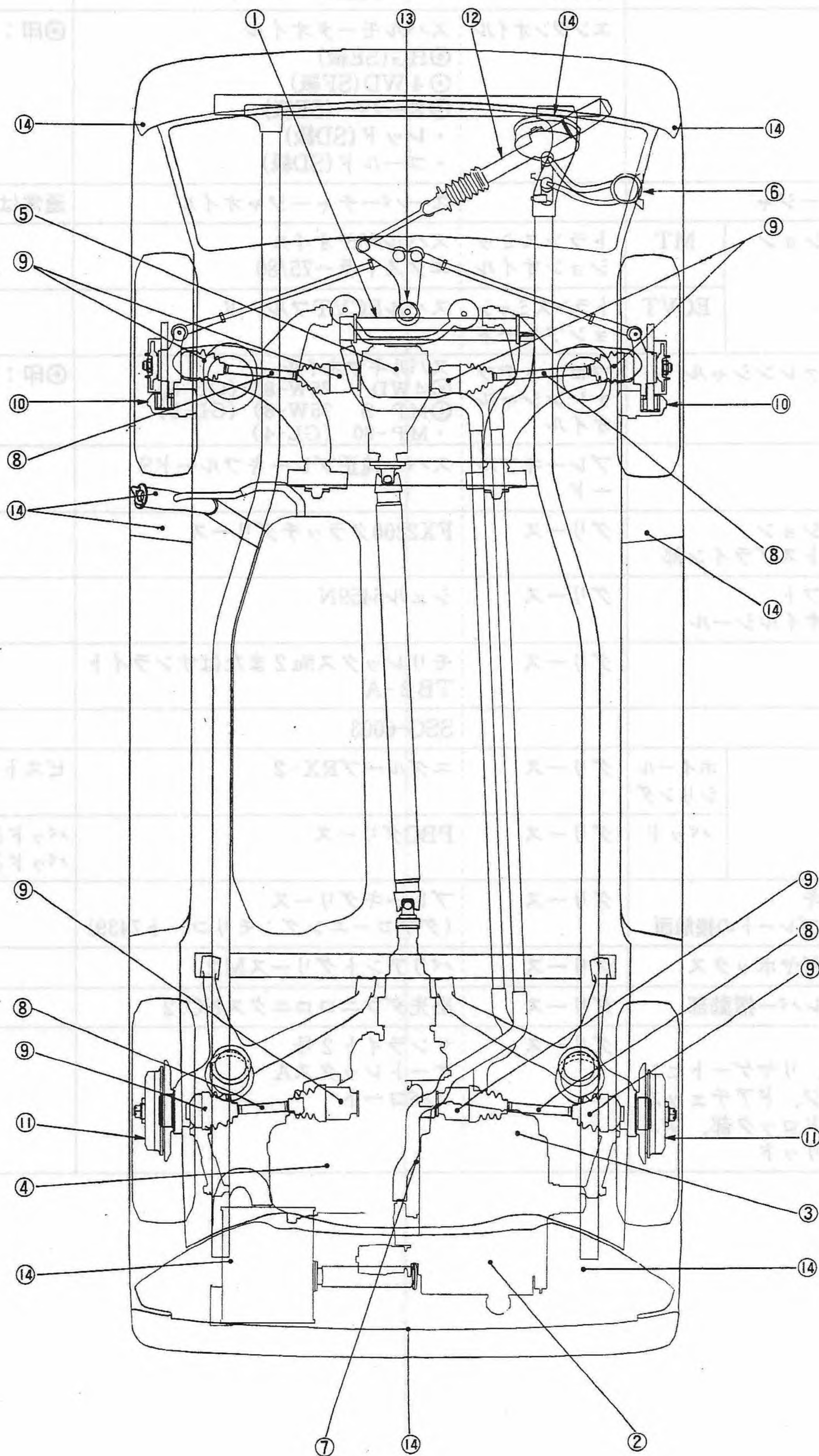


Fig. 1

S 8-002



Ⓔ 150 - 312

1990年2月 発行 1版

1999年10月 発行 2版

禁複製・転載

——実費3,300円——

(消費税は含まれておりません)

編集・発行

**富士重工業株式会社**

東京都新宿区西新宿一丁目7番2号

問い合わせ先：国内営業本部国内サービス部

サービス教育課





**富士重工業株式会社**